

て、暴力的多數を集結して争闘に依つてのみ勞働問題を

よりあります。日本精神の美點である民族的同胞的和裏

神を排斥するものである以上は、之亦私達の希望信條と全く

出で會社は評議會を極力排斥するのであります。日本精神

組合は絶対に認めます。會社の主張は從業員諸君にさ

如き評議會と名實共に手を切つて會社へ平穩に出勤して

松の土地の幸福だと思ふのであります。

いふことです。之は實に會社從業員諸君の幸福の爲めの

組合は絶対に認めます。會社の主張は從業員諸君にさ

如き評議會と名實共に手を切つて會社へ平穩に出勤して

松の土地の幸福だと思ふのであります。

です、氣の毒なのは自由意思を奪はれた爭議團中の多數職工諸君であります。演説會の事などを引出すべきがないから、大體に於て此位に止めますが、全く彼等の宣傳は事實を説くこと甚しいものであつて問題になりません。見るごとに之程進ふものであります。おかしなものですね。

最後に當地に態々御出張になつて居る評議會の諸君に一言申し上げ度い。色々御苦勞様でありまし。我濱松の平安の爲めと會社從業員の幸福の爲めにこゝまで當地から御引上げ頗度い。諸君の宣傳の目的は充分達した筈です。諸君は會社の一般労働者諸君の味方だと言ひます。

松からこの儘退去して頂き度い。本會社の從業員諸君を貢献せらるる心は自己の利慾の爲めではあります。濱松の地を愛すれどなりま。

大正十五年五月五日

日本樂器製造株式會社